

200万人達成キャンペーン プレゼント対象図録

2007年度

- 『開館記念《生きる》展』
- 『近代日本美術を俯瞰する』
- 『アルフレッド・ウォリス』
- 『澁澤龍彦 幻想美術館』
- 『生誕 90年 木版画の詩人 清宮質文展』
- 『市制施行 100周年記念 公募展「横須賀」』
- 『若林奮—VALLEYS』

2008年度

- 『中村岳陵展』
- 『ライオネル・ファイニンガー展』
- 『日本彫刻の近代』
- 『芥川紗織展』

2009年度

- 『花展 美と生命のイメージ』
- 『コドモノクニと童画家たち』
- 『パウル・クレー 東洋への夢』
- 『白髪一雄展』
- 『ワンダーシア30』

2010年度

- 『矢崎千代二の人物と風景』
- 『菅野圭介展』
- 『ブルーノ・ムナリ展』
- 『キボス イホス 庭・響 原田和男』
- 『ポップ・アート 1960's-2000's』
- 『ラファエル前派からウィリアム・モリスへ』
- 『藤田修 深遠なるモノローグ』
- 『横須賀・三浦半島の作家たち 原口典之』
- 『横須賀・三浦半島の作家たち 若江漢字』

2011年度

- 『生誕 100年 川端実展』
- 『生まれ！おもしろどうぶつ展』
- 『トリック&ユーモア展』
- 『島田章三展』
- 『正岡子規と美術』

2012年度

- 『国吉康雄展ガイドブック』
- 『ニョロの森—関野宏子の世界—』
- 『ストラスブル美術館展』
- 『百花繚乱 女性の情景展』
- 『没後 30年 朝井閑右衛門展』
- 『日本の木のイス展』(2冊組)

2013年度

- 『街の記憶 写真と現代美術でたどるヨコスカ』
- 『真板雅文展 あめつちとの協奏』
- 『日本の「妖怪」を追え！』
- 『たいけん、ぼうけん、びじゅつかん！』
- 『山崎省三・村山槐多とその時代』

2014年度

- 『アール・ヌーヴォーとアール・デコ 主要作品による鑑賞ガイド』
- 『斎藤義重』
- 『キラキラざわざわハラハラ展』(2冊組)
- 『おいしいアート 食と美術の出会い』
- 『小林孝巨 私たちを夢見る夢』
- 『海老原喜之助展』

2015年度

- 『ほっこり美術館』
- 『ウルトラマン創世紀展』
- 『上條陽子 tabula rasa—白紙—』
- 『長新太の脳内地図』
- 『横須賀写真—エミール・ド・モンゴルフィエ関連資料—』
- 『浮世絵にみるモダン横須賀&神奈川』
- 『色彩とモノクローム 嶋田しづ』
- 『色彩とモノクローム 磯見輝夫』

2016年度

- 『さくらももこの世界展』
- 『自然と美術の表本展』
- 『川田祐子展 千年の翠』
- 『女性を描く』
- 『宇宙船 新宮晋』
- 『横須賀ゆかりの友禅作家 中村光哉展』

2017年度

- 『デンマーク・デザイン』
- 『美術でめぐる日本の海』
- 『編み師 203gow 編んだ〜わーるど展』
- 『ぼくとわたしと みんなの tupera tupera 絵本の世界展』
- 『没後 40年 伊藤久三郎展』
- 『青山義雄展 きらめく航跡をたどる』

2018年度

- 『集え！英雄豪傑たち』
- 『三沢厚彦 ANIMALS IN YOKOSUKA』
- 『中園孔二展 外縁—見てみたかった風景』
- 『モダンアート再訪 福岡市美術館コレクション展』
- 『矢崎千代二展 絵の旅』
- 『野口久光 シネマ・グラフィックス』

2019年度

- 『縮小/拡大する美術 センス・オブ・スケール展』(2冊組)
- 『「ねないこだれだ」誕生 50周年記念 せなけいこ展』
- 『高木修 SPECIFIC SPACE ~特異な空間へ~』
- 『パリ世紀末ベル・エポックに咲いた華 サラ・ベルナルの世界』
- 『版画ワンダーワールド』
- 『長沢明展 オワリノナイフーケイ』

2020年度

- 『宇都宮美術館コレクションによる マルク・シャガール展』(未開催)
- 『上田薫展』
- 『浦賀奉行所開設 300周年記念 長島雪操展』
- 『ミニマリズムのゆくえ 倉重光則』
- 『ミニマリズムのゆくえ 天野純治』
- 『ヒコーキと美術』

2021年度

- 『糸で描く物語 刺繍と、絵と、ファッションと。』
- 『みみをすますように 酒井駒子』
- 『ビジュツカンノススメ アートを楽しむ4つのヒント』
- 『谷内六郎 いつか見た夢』
- 『くもんの子ども浮世絵コレクション 遊べる浮世絵』
- 『ミロコマチコ いきものはわたしのかがみ』

2022年度

- 『京都工芸繊維大学美術工芸資料館デザインコレクション フランスのポスター』
- 『運慶 鎌倉幕府と三浦一族』
- 『生誕 120年 猪熊弦一郎展』
- 『PRIDE OF YOKOSUKA スカジャン展』
- 『横須賀美術館コレクション 清宮質文』
- 『グラフィックデザイナー 土方重巳の世界』

2023年度

- 『没後 40年 朝井閑右衛門展』
- 『new born 荒井良二』
- 『没後 20年 若林奮展』
- 『ロイヤル コペンハーゲンと北欧デザインの煌めき』
- 『勝又豊子 不在の向こう—白い余白』
- 『となりの国の絵本 躍動する韓国イラストレーションの世界』
- 『日本の巨大ロボット群像』

2024年度

- 『驚異の細密表現展』

以上